

福山市木造住宅耐震改修費等補助事業

年 月 日

〇〇 邸 耐震改修工事 写真帳

耐震改修設計を行った木造住宅耐震診断資格者	
名 前	
登録番号	第 号

耐震改修工事の工事監理を行った木造住宅耐震診断資格者	
名 前	
登録番号	第 号

耐 震 改 修 工 事 の 施 工 者	
住 所	
名 前	

写真撮影箇所

1階位置図

図面

備考

2階位置図

図面

備考

工事箇所番号		No.	
写真		写真	
写真		写真	

写真帳作成における注意事項

- ・ 写真は工事箇所番号ごとに着手前, 工事中, 完了時の状況を(出来る限り同じ角度から)撮影します。
- ・ 写真は工事箇所が特定できる程度の全景と, 当該補強仕様が分かる詳細部分を撮影します。
- ・ 写真には, 工事箇所番号や仕様等の必要事項をボード等に記載して撮影します。
※写真帳を整理する時にも役立ちます。
- ・ 写真帳には, 工事箇所番号と撮影位置が分かるような図面を添付します。
- ・ 写真帳には, 工事箇所番号, 工程, その他必要と思われる事項を記入します。

耐力壁は工事箇所ごとに面材, 筋かい, 金物の補強工事が一連して確認できるように撮影します。

①面材

- ・ メジャー等をあてて, 部材寸法, 釘ピッチ等が確認できるように撮影します。
- ・ 写真帳には面材の種類, 厚, 釘ピッチ等を記入します。

②筋かい

- ・ 筋かいは寸法が確認できるように撮影をし, 写真帳にも寸法を記入します。
- ・ 全景が取れない場合は, 工事箇所番号をボード等に記載して撮影します。

③金物

- ・ 柱脚・柱頭金物, 筋かい金物は, 工事箇所番号と位置をボード等に記載して撮影します。
- ・ 写真帳には柱頭・柱脚の区別と共に必要に応じて金物の仕様を記入します。